

ワウワウワウ インタビュー Vol.13



開局以来、地域に密着した放送局として愛され続けているKBS京都。弊社も協賛社として名を連ねている「京都・滋賀オープンゴルフ選手権」「京都レディースオープンゴルフ選手権」を主催する同局で、2011年より代表取締役社長として辣腕を振るわれている千代正實社長にゴルフの魅力やゴルフを通じて体得した人生の極意など大いに語っていただきました。



「京都・滋賀オープンゴルフ選手権」「京都レディースオープンゴルフ選手権」では弊社も協賛社として参加させていただいていますが、この大会を主催される意義はどのようなところにあるとお考えですか？

私どもはローカルメディアですから、やはり地域の活性化をまず考えています。選手の皆さんの活躍は、私たちに力を与えてくれますし、逆に彼らを支援することによって彼らの励みにもなると思います。ゴルフを通じて地域が元気になれば...と願っています。

弊社も微力ながら今後も協力させていただければと思います。さて、千代社長は大のゴルフ好きと伺っておりますが、ゴルフ歴は何年くらいになられますか？

た時でも悠然と対処できるようないつも心がけています。なかなか難しいことですが...

ゴルフはメンタルなスポーツですから、それはとても重要ですね。長いゴルフ人生で思い出に残るエピソードがございましたらお聞かせ下さい。

僕ね、ラウンド中に叱られたことがあるんです。カート道に乗ったボールを無造作にドロップしてしまい、一緒に回っておられたメンバーの方に間違いを指摘されたんです。腹立たしいというよりもルールに対して無頓着であった自分が恥ずかしかったですね。

そうそう、こんなこともありました。ゴルフを始めた頃、台湾のゴルフ場で僕の持っていたシューズと全く同じものがレンタルに出ていてちよつと

ゴルフ場は四季折々、様々な顔を見せてくれて決して飽きないのが魅力です。
また、ラウンドする時は皆、対等であるということ。後で名刺交換をしてびっくりすることも多々あってそれもゴルフのおもしろさの一つでしょうね。
それから、気持ちのコントロール方法を身につけられるということ。調子がいい時でも有頂天にならず、失敗し



2012年 第3回京都レディースオープンゴルフ選手権表彰式にて

大学3年生の頃からですから45年くらいでしょうか。知り合いのお医者様に琵琶湖カントリー倶楽部によく連れて行ってもらっていました。

最初から名門、琵琶湖カントリー倶楽部とはすごいですね。

ゴルフを始められたきっかけは？

部活動をされていたとか...。いえ。ただ、ゴルフを始める遠因となったかもしれないことが小学校3〜4年生の頃にありました。僕より5歳くらい上の方でしたが、枝を切つてそれをクラブに見立てて、石ころをボール代わりに打つていたんです。今思うとゴルフのまねごとをされていたんでしょうね。

ショックを受けたことがありました。当時は日本製のものがなかったため、なけなしのお金をはたいて買った米国製のシューズです。

苦勞して手に入れたのに...それはちよつとがっかりするかもしれませんがね。

お話しは変わりますが、ゴルフ以外の趣味はありますか？

車で遠出することでしょうか。実は60歳間近の時にフェアレディーズを買ったんです。2シーターですが、ゴルフバッグを積んでおいて旅先などで機会があればいつでもラウンドできればいいなと思っていたんです。僕は元氣なうちに自分の時間を作りたいと思っていたので、60歳で一旦区切りをつけたかったんですが、社長になつてそうもいかなくなりました(笑)。

これからますます社長業にまい進していただかなくては...。そのためにも健康第一ですね。社長の健康法をお聞かせ下さい。

歩くことです。時間があれば長い距離を歩きたいと思つています。また、月1回は必ずかかりつけ医の診察を受けています。

予防はたいせつですね。最後になりましたが、社長の座右の銘がございましたらお聞かせ下さい。

当時の記憶がゴルフを始められるきっかけとなったのかもしれないね。
現在のホームコースはどちらでしようか？

琵琶湖カントリー倶楽部です。
年間のラウンド数は？

月2回くらいで、年間でしたら30回くらいでしょうか。

ベストスコアをお聞かせ下さい。
81です。22年前、東京支社長だった時に千葉県のキングフィールズゴルフクラブで民間放送の東京支社長が参加したコンペで3位になった時のスコアです。

これまでで印象に残つておられるゴルフ場はございますか？

一つはニューヨークのクリスタルスプリングスリゾートです。パブリックコースで、ここで初めてスループレーを経験しました。

もう一つはシンガポールのタナメラカントリークラブです。ここはとても美しいメンバーコースですが、カートで移動していたら後ろから現地の方が大きな声で何か言っている。何かと思つたらフェアウェイに乗り入れてもいいから早く進行しろと言うんです。その当時、日本のゴルフ場ではカート道を走らなければいけないかつたのでちよつと驚きました。



「得意淡然、失意泰然」。これは、勝海舟も感銘を受けたという言葉で、調子のよい時には控え目にして悪い時こそ悠然と構えよということ。そんな時でも精神状態を平常に保つことを心がけたいと思います。

本日はありがとうございました。

Profile
プロフィール

千代 正實 さん (ちしろ まさみ)

滋賀県栗東市在住
(株)京都放送 (KBS京都) 代表取締役社長
昭和23年1月23日生まれ、満65歳

- ゴルフ歴 約45年
- ハンディキャップ 19 (琵琶湖カントリー倶楽部)
- 所属コース 琵琶湖カントリー倶楽部
日野ゴルフ倶楽部
センチュリー・シガ・ゴルフクラブ
- ご家族 お母様・奥様と三人暮らし